

「大阪・関西万博の開催に係る関係府省庁連絡会議」(第1回)  
議事要旨

日時:令和元年10月29日(火)9:45~10:05

場所:内閣府8号館416階議室

出席者:

古谷 一之 内閣官房副長官補(内政担当)  
藤木 俊光 経済産業省商務・サービス審議官  
濱野 幸一 内閣官房内閣審議官(内閣官房副長官補付)  
松尾 泰樹 内閣府政策統括官(科学技術・イノベーション担当)  
小平 卓 内閣府大臣官房審議官(防災担当) ※代理出席  
渡邊 厚夫 内閣府知的財産戦略推進事務局次長 ※代理出席  
藤本 隆史 警察庁長官官房総括審議官  
野村 栄悟 復興庁参事官 ※代理出席  
藤野 克 総務省大臣官房企画課長 ※代理出席  
高嶋 智光 出入国在留管理庁次長  
山上 信吾 外務省経済局長  
岡本 直之 財務省大臣官房政策立案総括審議官 ※代理出席  
串田 俊巳 文部科学省大臣官房総括審議官  
中村 博治 厚生労働省大臣官房審議官(総合政策担当) ※代理出席  
山口 靖 農林水産省大臣官房政策課長 ※代理出席  
石井 昌平 国土交通省総合政策局次長 ※代理出席  
永島 徹也 環境省大臣官房総合政策課長 ※代理出席  
青木 健至 防衛省大臣官房審議官 ※代理出席

1. 冒頭挨拶

○古谷内閣官房副長官補

- ・2025年の大阪・関西万博は、来年開催されるオリンピック・パラリンピック東京大会に続く大規模国際イベントになる。
- ・国際博覧会を過去5回開催した経験豊かな我が国が、「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに、SDGs達成への貢献や、「参加国と共に創る万博」をどのように創るのか、各国からの期待は大きい。
- ・また、万博は日本の魅力を世界に発信する絶好の機会。開催地である大阪・関西のみならず、日本各地を訪れる観光客を増大させ、地域経済を活性化させる起爆剤としたい。

- ・本会議を通じて、関係府省庁間でスケジュール、役割分担等の認識を共有し、大阪・関西万博の成功に向けて、関係府省庁が協力して着実に準備を進めていただきたい。

## 2. 議事(藤木経済産業省商務・サービス審議官より説明)

### (1)大阪・関西万博の開催に係る関係府省庁連絡会議の設置について

- ・議長は内閣官房副長官補(内政担当)、議事進行は経済産業省商務・サービス審議官が担当することになった。
- ・関連施策が多岐にわたるため、今後必要に応じて構成員を追加することが了承された。

### (2)博覧会国際事務局(BIE)に提出を予定している登録申請書について

- ・藤木経済産業省商務・サービス審議官より、今後の主なスケジュールとして、11月初めから各省協議を行い、12月中に閣議決定を行ってBIEへの提出を予定している旨の説明があった。
- ・参加国への優遇措置として、出入国、通関、税制などで便宜を図る必要があることから、各府省庁へ協力の依頼があった。

### (3)国際博覧会推進本部及び公益社団法人2025年日本国際博覧会協会への人的協力について

- ・国際博覧会推進本部の設置及び公益社団法人2025年日本国際博覧会協会の活動について、各府省庁の職員の出向派遣をお願いしたい旨発言があった。

## 3. その他

- ・山上外務省経済局長から、万博はインバウンドの盛り上げを通じた地域活性化につながることから、外務省としても経済産業省と連携して協力していきたい旨発言があった。

## 4. 閉会挨拶

○古谷内閣官房副長官補

- ・本日は経済産業省から、BIEに提出する登録申請書のスケジュールについての説明と、内閣に設置予定の国際博覧会推進本部などについて説明があった。関係府省庁は今後、登録申請書に係る各省協議などへの協力を積極的かつ主体的に進めていきたい。
- ・万博は、条約に基づいて国が開催責任を負うイベント。必ず成功させなければいけない。関係府省庁が一丸となって取り組んでいただきたい。

以上